

2012年

新春所感

共に成長し未来
への一步を踏み
出そう

(協)熊谷流通センター
理事長 大久保 和政



トピックス 1p
平成24年 新春所感

トピックス 2p
平成24年 年頭所感

トピックス 3p
青経会 香港・マカオ
視察研修記

ニュース 4p
問屋町祭り 実行委員会
立ち上げ

組合員の皆様には、ご健勝で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、昨年組合運営に多大なるご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

さて、2011年を振り返りますと、世界経済は金融危機に対する経済対策や新興国経済の堅調な伸びにより、年当初は景気の回復が見込まれましたが、年末には政策効果が剥落し、新興国ではインフレが進み成長が鈍化しました。EUでは、ギリシャのデフォルトを始めとするソブリンリスク(国に対する貸出リスク)に注目が集まることになりました。全世界的にはリーマンショックから3年経過してもなお、バランスシートの修復、レバレッジ(借入れに対する投資比率)の引き下げという大きな方向性は変わらないまま、金融危機の影響による不安定さを残したまま越年となりました。

また、国際情勢としては、世界第2位の経済大国となった中国の存在感が際立つ中、先進国の政権与党が国民の支持を失い各国議会ではねじれ現象が発生しています。中東では、チュニジア革命から始まったアラブ社会の崩壊等が現出し、

政治的安定がやや損なわれた年となりました。

今や世界人口が70億人を超え、地球温暖化による異常気象が穀物等資源の高騰に拍車をかける中で、「産業構造の変化」や「地軸の変化」といったパラダイムシフト(従来の価値観が劇的に変化すること)を進めていかざるを得ない状況にあり、まさに、混沌とした中から新たな仕組みや価値を創造する「生みの苦しみ」にあるものと考えています。

日本においても、3月11日に発生した東日本大震災により、緩やかに持ち直していた経済の動きを打ち切ってしまった結果、多くの方々が危難に遭い、広範囲にわたる企業が損害を被り、サプライチェーンが崩壊、産業基盤が大きく傷みました。

また、政府の指導力不足による復興の遅れや異常気象によるタイ国の大洪水により、日本経済が大きな痛手を受ける等、改めて危機管理を痛感させられた一年でもありました。

こうした中で、当組合においては、将来の方向性を明確にし、組合員と共に邁進する決意をしたところでもあります。

今年は、前述のような歴史的転換点にあたる時期と考えますが、

見方を変えることで、皆様が活躍すべきフィールドは目の前に広がっているとも言え、この機会を成長へのチャンスとして捉え、1つでも多く現実のものとして行かなければなりません。そして、そのためには、「3つの成長」が必要だと考えます。

1つ目は、自社変革を推進するための人材成長です。当組合は開設以来若手経営者が中心になって活力ある企業創造を推進してきました。今こそ青経会を活用し新しい人材成長を進めてゆくことが必要です。

2つ目は、社内コミュニケーションを成長させることです。目標達成のための高い意識と、周囲の人の成長を手助けするような心のこもったコミュニケーションが必要です。

3つ目は、地域社会との共生を成長させることです。社会の変化に対応し、自ら「新たなまちを構築し、共に考える」という意識と情熱を成長させることが必要です。

この3つを実現することで「基盤構築」「付加価値向上」に一歩を踏み出すことができると考えます。


結びに、今年一年が組合員の皆様方に価値ある年となりますこと、そして皆様のご発展、社員の方々やご家族のご健康、ご活躍を祈念して新年のご挨拶と致します。



平成24年 年頭所感

役員の皆様にあ頭所感を語って頂きました。
 ◆は日経平均株価予想（平成24年3月末終値） ◇は円ドル相場予想（平成24年3月末終値）


理事長 大久保 和政



共に成長し未来への一步を踏み出そう

◆ 8,950 円 ◇ 76.60 円


副理事長 藤澤 貞彦



今までの常識にとらわれずに、ニーズの次元の変化に目をつけ、行動する

◆ 9,500 円 ◇ 79.00 円


副理事長 清水 龍男



世界が変わる 日本が変わる
自分も変える

◆ 9,240 円 ◇ 78.60 円


副理事長 石山 洋一



「立志照隅 強烈な努力を怠らない」
必要な人・会社となるよう！

◆ 8,800 円 ◇ 80.00 円


理事 中沢 実



基本を徹底し、新しい発想と考動で明日のトータリアを創る

◆ 9,200 円 ◇ 80.00 円


理事 藤間 憲一



グレート・リセットで抜本改革
若い世代で新たなモデルづくり

◆ 8,500 円 ◇ 81.00 円


理事 佐藤 良孝



昨年の世界的に社会経済の重苦しい雰囲気
を今年は払拭できるように

◆ 8,700 円 ◇ 85.00 円


理事 飯島 賢二



いつも二つの選択がある。出来ると思っ
始めるか、出来ないと思っやらないか

◆ 8,800 円 ◇ 76.80 円

理事 宮川 進



変化への対応と基本の徹底
過去と決別、仮説を企てて挑戦

◆ 8,350 円 ◇ 78.00 円


理事 武藤 正



『質実剛健』

◆ 7,994 円 ◇ 74.99 円


理事 小林 肇



「水火の苦しみ」を経て「泰然自若」の境
地で邁進有るのみ・・・

◆ 8,450 円 ◇ 76.00 円


理事 小菅 克祥



歴史的な大転換期の今、筋肉質の企業とな
り勝ち残ります

◆ 9,880 円 ◇ 74.56 円


理事 不破 武久



若い力が、のびのびと発揮できる職場の
構築

◆ 8,950 円 ◇ 81.50 円


理事 岩崎 研太郎



理想主義的実用主義
賢慮 (Phronetic)

◆ 7,800 円 ◇ 78.00 円

監事 野原 治人



『あきらめない』ことを常に念じ明るく
前向きにそして謙虚に

◆ 8,400 円 ◇ 76.00 円


監事 野村 泰豪



頑張ろう！日本！頑張ろう！流通センター！

◆ 6,800 円 ◇ 68.30 円


専務理事 及川 亨



何事にも挑戦する1年にしたいと思います

◆ 9,100 円 ◇ 81.00 円

事務局 仲俣 巧



知力・気力・体力の充実

◆ 8,880 円 ◇ 83.00 円

青経会 香港 マカオ 視察研修記



セナド広場

11月3日

午前11時定刻よりやや遅れてC X 501便は香港に向けて離陸した。予定通り香港に降り立った我々は、フェリーに乗り、第一の目的地マカオに向かった。マカオでの入国手続きを終えてホテル到着は夕方7時過ぎ、熊谷を出て約12時間。第一日目は陸・海・空の旅で終了した。

11月4日

マカオの歴史に触れる日。永年ポルトガルの統治下にあったマカオは、1999年中国に返還された。マカオは2005年に22の歴史的建造物と8か所の広場を含む地域が「マカオ歴史市街地区」としてユネスコ世界文化遺産として登録された。歴史ある遺産の中、我々が訪ねたの



聖ポール天主堂

は、聖ポール天主堂跡。イエズス会士によって1602年に建てられた後、1835年3度目の火災によりファザード（建物の正面）のみを残して焼け落ちてしまった。そこに残されているイエズス会の設立者達などの精密な彫刻は今でも鮮明にその姿を残していた。

そのすぐ隣には中国寺院のナーチャ廟（神童ナーチャを祭る）、西洋と東洋の世界遺産が同時に見られる珍しい場所である。天主堂を後に約400m、東洋と西洋の建物が混在する通りを抜けると南欧の雰囲気が漂うセナド広場、周りには旧マカオ市政庁・仁慈堂・郵便局・観光局等のヨーロッパ式の建物があり、異国情緒



ナーチャ廟

を満喫することができた。

続いて訪れたのは、マカオタワー、2001年に完成した338mのマカオ高い建築物（電波塔）で、233mからのバンジージャンプに歓声があがっていた。

その後、現地資本で経営しているヤオハンも視察し、ホテルに。夕食後は、「シルクドソレイユ ZAiA」を観劇、めまぐるしく展開される幻想的なステージを堪能する事ができた。

11月5日

9時の高速フェリーで香港へ。最初の視察は、大型商業施設が入る「Gateway」約200の小売店が店舗を構えている。中でも、日本人が立ち上げた複合型スーパーマーケットの「シティスーパー」は、日系高級スーパーとして香港でも上位にランクされている。

品揃えも日本のスーパーと変わりなかった。また、ユニクロの看板を見たときは、なんとなく安心感があった。

11月6日

7時20分ホテルから香港空港に向かう。10時20分発のC X 501便で帰路の途についた。



11月17日(木)午前10時から団地全体の「防災訓練」を実施いたしました。当日は組合員とその従業員等約150名の方に参加いただき、熊谷中央消防署の副署長以下消防署員7名の指導の下、避難、放水、消火、AEDによる心肺蘇生等の訓練を行いました。参加者皆さんの真剣なとりくみもあり、副署長さんからは、「初めてにしては上出来」という講評を頂戴することができました。今年は、さらに実践的行動ができるよう改善を加えた「防災訓練」を計画してまいりますので引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。



理事会報告

9月13日理事会

《議案》

- ・新規加入組合員の承認について
原案通り承認

10月25日理事会

《議案》

- ・第2南駐車場用地売却の承認について
原案通り承認

《報告事項》

- ・問屋町祭り実行委員会及び企画骨子

11月22日理事会

《報告事項》

- ・平成23年度収支状況

集団健康診断実施

組合の福利厚生事業の一環として行っている定期健康診断を、ティーエムクリニックの医師・看護師20名により10月18日・19日の2日間実施した。検査項目は、労働安全衛生法の所定項目のほか、肝炎ウイルス・胃検診（血液・X線）・骨密度・前立腺等のオプション検査も実施され、2日間で団地内企業の社員約500名が受診した。



組合員の動き

脱退

(売却)

NTN株式会社

平成23年10月

加入

(NTN用地取得)

東日運送株式会社

代表者 庄子哲朗

事業内容 貨物自動車運送業

住所 問屋町3-2-7

平成23年10月

社名変更

(旧社名)

シーエス薬品株式会社

(新社名)

アルフレッサヘルスケア株式会社

平成23年10月



事務局日誌

- 8月17日 熊谷市河川課来組
- 9月6日 正副理事長会議
- 8日 青経会打合せ
- 13日 理事会
- 14日 給油事業委員会
- 15日 総務委員会
- 16日 災害対策委員会
- 21日 物流委員会
- 県金融課来組
- 22日 環境委員会
- 27日 防災担当者会議
- 10月4日 青経会研修例会
- AED講習会
- 11日 正副理事長会議
- 18日 健康診断 ~ 19日
- 20日 防災管理者会議
- 21日 防災担当者事前研修
- 24日 問屋町祭り役員会
- 25日 理事会
- 11月3日 青経会視察研修~6日
- 9日 問屋町祭り実行委員会
- 15日 正副理事長会議
- 17日 防災訓練
- 22日 理事会
- 12月5日 広報等小委員会
- 7日 春秋会忘年会

問屋町祭り 実行委員会立ち上げ

去る10月の理事会で「問屋町祭り実行委員会及び企画骨子」が報告された。

この「問屋町祭り」は設立40年を迎えるに当たり、団地創始の志を持って更に団結し、活性化と行政等への情報発信を目的に行われる。

既に、10月29日には高崎卸団地の「どっと楽市」を視察、11月9日には第一回全体会議を開催するなど活動を開始している。

実行委員会は、青経会を主体とした若手メンバーで構成されており、役員は以下の通りであるが、顧問として、大久保理事長、藤沢副理事長、飯島理事、武藤理事の皆様にもアドバイスを頂く事としている。

実行委員会役員

実行委員長	石山洋一氏
総務・会計部会担当副実行委員長	山崎康弘氏
同相談役	野原治人氏
渉外部会担当副実行委員長	江森直人氏
同相談役	清水龍男氏
企画部会担当副実行委員長	不破貴史氏
同相談役	小林 肇氏



理事長から委嘱を受ける石山実行委員長(左)

問屋町祭り 開催日 5月13日(日)

春秋会忘年会

去る12月7日、40名の出席を得てホテルガーデンパレスに於いて忘年会を開催した。目の前で行われたKiLa(キラ)氏によるテーブルマジックは不思議な空間であった。



カーブミラーの設置

組合では、交通事故防止のため、団地内の10か所にカーブミラーを設置いたしました。安全確認をミラーだけに頼ることなく、引き続き安全運転の励行をお願いいたします。

